

「日本化粧品検定1級対策テキスト コスメの教科書第2版(2018年6月20日第6刷)」に誤植・誤掲載箇所がありました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

- ・P104 <有効成分> 血行促進系
- 誤) ビタミンE誘導体 → 正) ビタミンE誘導体、センブリエクス
- 誤) センブリエクス → 正) t-フラバノン(トランス-3,4'-ジメチルヒドロキシフラバノン)

<p>血行 促進系</p> <p>(血流を促し 栄養を供給)</p>	<p>医薬品：ミノキシジル [*](A)</p> <p>→ 毛乳頭を刺激し毛母細胞の増殖促進</p> <p>医薬品：塩化カルプロニウム [*](C1)</p> <p>→ 血管を拡張し、血流量を増大させ、育毛を促進</p> <p>ビタミンE誘導体 正) ビタミンE誘導体、センブリエクス</p> <p>→ 末梢血管を拡張して血行を促進する</p> <p>センブリエクス (t-フラバノン) [*](C1)</p> <p>→ 毛髪を退行期へ移行させる TGF-βの量を減らし、毛成長を促進</p>
--	---

正) t-フラバノン(トランス-3,4'-ジメチルヒドロキシフラバノン)

「日本化粧品検定1級対策テキスト コスメの教科書第2版(2018年6月20日第6刷)」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P142 表【ビタミンD】

誤)

皮膚における主な働き

- ・メラニン色素の沈着防止
- ・コラーゲンの合成促進
- ・血管壁の強化

欠乏症状

- ・皮下出血(壊血病)
- ・シミ、そばかす

含有食品

イチゴ、キウイフルーツ、ブロッコリー、ピーマンなど

正)

皮膚における主な働き

- ・乾癬における表皮細胞増殖抑制作用、炎症反応の抑制

欠乏症状

- ・特になし(皮膚において)

含有食品

さけ、いわし丸干し、にしん、干しシイタケなど

<p>ビタミンD</p>	<p>・メラニン色素の沈着防止 ・コラーゲンの合成促進 ・血管壁の強化</p>	<p>・皮下出血(壊血病) ・シミ、そばかす</p>	<p>イチゴ、キウイフルーツ、ブロッコリー、ピーマンなど</p>
--------------	---	--------------------------------	----------------------------------

正)・乾癬における表皮細胞増殖抑制作用、炎症反応の抑制

正)・特になし(皮膚において)

正)さけ、いわし丸干し、にしん、干しシイタケなど